

佐伯市立 東雲中学校

学力向上プランの概要

テーマ…「まなびに向かう力」を身につけ、「自主的に家庭学習」を行うことができる生徒の育成

授 業 改 善	そ の 他
1 思考力・判断力・表現力の育成 ① 授業のねらいとなる視点に基づいた発表する機会の設定 ② 条件のついた文章の作成 (作文、話し合い、発表、まとめ) 2 基礎的・基本的な知識・技能の定着 ① 小テストや単元テストの実施 ② 小単元ごとのチェックリストの作成 3 指導方法や指導形態の工夫等 ① ペア・班学習の設定 ② 「総合的な学習の時間」と「教科」との関連図を活かした授業 ③ APU 訪問 (佐伯市を紹介するプレゼン等) 4 新大分スタンダード等の徹底【別紙】 ① 問題解決的な展開の授業づくり ② 生徒指導の3機能を意識した授業 5 授業評価の実施 ① 毎時間の授業評価アンケート (生徒) の実施 ② 学期ごとの取組重点の設定	1 授業ガイダンス ① スタートカリキュラム (学期の初め) の実施 ② 学期の反省と次学期に向けて (学習集会) 2 授業以外における学習活動 ① 朝 (または放課後) の補充学習 ② 家庭学習の習慣化 (家庭学習の手引き) ③ 図書館利用の拡大 ④ 英語弁論大会、ビブリオバトル等の参加 3 学校評価 ① 学力向上会議 (学校評議員会) との協調 ② 佐伯教育事務所・佐伯市教委との連携 ③ 短期の検証、改善を行っている。 4 家庭との連携・協力 ① メリハリウィークの実施 ② 自己有用感に根ざした自尊感情を高めるための取り組み 5 地域との連携・協力 ① 「総合的な学習の時間」と地域との関連 ② 地域貢献ボランティア活動の実施 (かみうらフェスタ、しめ縄づくりなど)

効果のある取組事例

授業における取組

- 生徒の学習意欲を向上させるために、問題解決的な展開の授業づくりを行い、同時に生徒指導の3機能を意識した授業の充実を図っている。
- 条件のついた文章の記述ができるよう、授業のまとめや振り返りで確認 (発表、話し合い、教え合い、まとめなどで) をさせたり、毎回の定期テストに組み込んだりしている。

授業以外の取組

- 授業の復習として、家庭学習用プリントを課題にし、朝 (または放課後) の補充学習で確認し、基礎的・基本的な知識の定着を図っている。
- 小規模校であるため、全校での取組が多く、全教職員が生徒と関わりを持ちながら信頼関係を築いている。また、生徒理解のために頻繁に情報交換を行い、教職員が共通認識を持つようにしており、個に応じた支援や指導ができるように工夫している。

問題解決的な授業づくり (連立方程式の利用)

1 課題設定の工夫

- めあての提示 「連立方程式を利用して、具体的な問題を解こう」
- 生徒が興味を持つ課題。

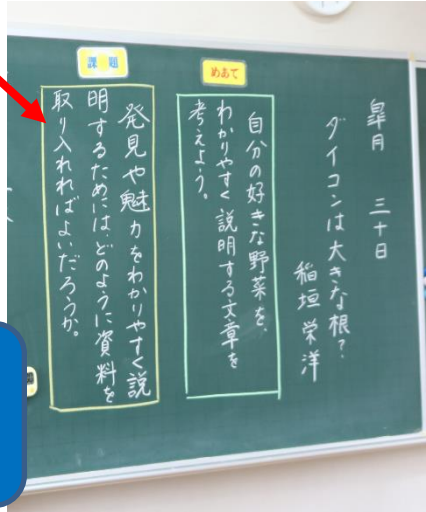
*栄養教諭から、カルシウムと骨粗鬆(しょう)症についての話



カルシウムを多く取るためには、牛乳だけでは不足している。
だから、食材に含まれているカルシウムをうまく吸収することが大切です。

さて、【課題】

カルシウムを多くとるために、給食の副菜としてこまつなとしらす干しの和え物を考えました。
この副菜50gで、カルシウムを112mgとるには、こまつなとしらす干しをそれぞれ何gにすればよいですか。



国語では「めあて」として、「自分の好きな野菜をわかりやすく説明する文章を考えよう。」として、主体的に課題に取り組ませる工夫をしている。

生徒から、「これだけでは、条件が不足している。」と指摘される。

次の条件を提示する。(100gあたりの食材に含まれるカルシウムの量)

食品(可食部)100gあたり	
食品名	カルシウムの量(mg)
しらす干し	520mg
こまつな(ゆで)	150mg



○自分で考えて、「連立方程式を作ってみよう」………自己決定

「こまつな」が x g, 「しらす干し」 y g とする。
 $x + y = 50$ ……この式は、ほとんどの生徒ができる。
 次の式で悩む生徒が多かった。…そこで、グループ学習を



生徒指導の3機能を意識

理科では「課題」に対して、自分で考えて付箋に記入し黒板に分類して張っていくなど、自己決定の場面を設定している。

2 生徒の予想を交流する場(ペア学習・班学習)

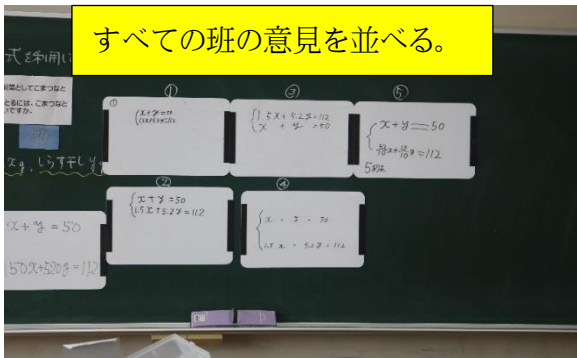


英語でも「課題」に対して、意見の交流をしたり、教え合いをするなどして、考えを広げたり深めたりする工夫をしています。

*発言していない人の意思表示………共感的な間関係

*グループ学習の中で、「あなたなら、どう考える?」と他の人の意見も聞いていた。………自己存在感

3. 全体での交流………自尊感情の高まり



1 g あたりのカルシウムの量に注目する必要があります。



4. 振り返り



【まとめ】

*生徒にまとめを言わせて書く。

1 g あたりのカルシウムの量を求めていく。

【振り返り】

*本日の給食にできる和え物はいくらで作れるか?

こまつな 100 g 100 円、しらす干し 100 g 400 円
 ※ 一人当たりいくら?